

6. 夏休みの生活を紹介します

全体の流れ

準備 活動について説明する (10分)

出来事を報告する表現を練習する (30分)

交流学习事例 発信) 夏休みの生活を紹介します。文章を作り、写真付きの資料を作る (45分)

受信) 届いた資料を見て、パートナーの生活の様子を理解する。

+質問・コメントを送る (45分)

役に立つ表現

- ・夏休みに、～へ行きました。 여름 방학에 ----에 갔습니다.(갔어요)
- ・～をしました。 ----를/을 했습니다.(했어요).
- ・～としました。 ---하고 했습니다.(했어요).
- ・おもしろかったです。 재미있었습니다.(재미있었어요).

ことば

場所の名前

海 바다

山 산

お母さん (お父さん) の実家 외갓집 친가

日付

～月～日 ～월～일

風物詩に関することば

花火 불꽃

お盆 추석

お祭り 축제

浴衣 유카타

韓服 한복

基本動詞の過去形

行きました 갔습니다

見ました 봤습니다

会いました 만났습니다

勉強しました 공부했습니다

遊びました 놀았습니다

寝ました 잤습니다

食べました 먹었습니다

感想を述べる形容詞

楽しかったです 즐거웠습니다
おもしろかったです 재밌었습니다
おいしかったです 맛있었습니다
きれいでした 예뻐습니다

人

友達 친구
家族 가족

パワーポイント教材例（日本語クラス用）

パワーポイント教材例（韓国語クラス用）

| | |
|---|--|
| テーマ | 6. 夏休みの生活を紹介しよう |
| 目標 | 夏休みに何をしたか（いつ・どこで・だれと・なにを）を表現することができる。 パートナーの夏休みの生活について理解し、コメントを述べることができる。 |
| 形態 | 非対面 |
| 教具・教材 | 画用紙・写真・ペン |
| 生徒が行う活動 参照プリント <u>韓国語クラス</u> <u>日本語クラス</u> | 1) 準備 ①夏休みにしたことをリストアップする。 ②いつ・だれと・なにをしたか・どうだったかを表す表現を学ぶ。 ③紹介する事柄をいくつか選ぶ。 2) 夏休みの生活紹介資料の作成 ①夏休みの生活の報告文（いつ・だれと・なにをしたか・どうだったか）を書く。 ②クラス内でチェックした後、写真付きの画用紙に報告文を書く。 ③相手校に送る。 3) 届いた資料の理解と比較 ①パートナーからの資料を受け取って読む。パートナーが夏休みにしたことについて学習言語で報告する。 ②自分の夏休みと比較して気がついたことをメモする。 ③クラス内で発表し、質問・コメントを相手校に送る。 |
| ポイント | 過去形を使って表現できるようにサポートします。 |
| バリエーション | 届いた資料を教室で活用する際、教師があらかじめ誰が何をしたかをメモしておき、内容に関するクイズを作るなどの応用ができます。 |

生徒の反応



宿題は、やっぱり多
いんだね。



日本のお祭りって
楽しそう！

韓国と日本の生徒の夏休みの生活の共通点としては「友達と一緒に遊ぶこと」「花火をすること」「コンサートに行くこと」「文化祭の準備をすること」「外国語の勉強をすること」「日本の（韓国の）ドラマを見ること」「夏休みの宿題がたくさんあること」などが挙げられた。

一方相違点としては、「韓国には夏祭りがほとんどないこと」「日本では花火をいろいろな場所でできること」「日本では浴衣という伝統衣装を着ることが多いが、韓国では韓服を着ることがほとんどないこと」などが挙げられた。仙台では8月に七夕祭りが行われ、日本側からはその祭りについて紹介した資料が多かったため、このような特別な祭りが夏にない韓国の生徒は特に新鮮に受け止めていたようである。

日韓比較ミニコーナー

日韓の季節行事